

# 犯罪被害の防止

名前

解答

解答

問1 犯罪が起こりやすい場所の例を6つ挙げよ。

- ( 高い塀や生け垣が続く道 ) ( 人通りの少ない道 )  
 ( 街灯の少ない場所 ) ( 入りやすくて見にくい駐車場や公園 )  
 ( 人が多く、視界が遮られる場所 ) ( 落書きやゴミが放置されている所 )

問2 身に危険が迫ったとき、どのような行動をとるべきか、2つ挙げよ。

- ( 逃げる ) ( 大声を出す )

問3 身の危険が迫ったときに逃げ込んだり助けを求めたりできる場所の例を挙げよ。

- ( 子ども110番の家 )

問4 自分で自分を守ることを何と言うか。

- ( 自助 )

問5 自助とは具体的にどのようなものか、2つ述べよ。

- ( 犯罪にあわないための知識と判断力を身につける。 )  
 ( 状況を判断して適切な行動をとる。 )

問6 地域住民で助けことを何と言うか。

- ( 共助 )

問7 共助とは具体的にどのようなものか、2つ述べよ。

- ( ルール違反を放置しない地域づくりをする。 )  
 ( 助けを求めやすい環境づくりをする。 )

問8 公的な支援を行うことを何と言うか。

- ( 公助 )

問9 公助とは具体的にどのようなものか、1つ述べよ。

- ( 犯罪の原因を分析し、施設改善などの対策を行う。 )  
 ( 犯罪状況の情報提供や、防犯教室などを行う。 )

問10 次の文について、正しいものには○で、間違っているものには×で答えよ。

- ①人が多いところならば、犯罪が起きる心配はいらない。 ( × )  
 ②犯罪防止のために、犯罪の発生状況などの情報が提供されている。 ( ○ )  
 ③インターネットでの犯罪も増えている。 ( ○ )  
 ④中学生は小学生に比べて犯罪被害にあう可能性が低くなる。 ( × )

